

Economic Indicators

定例経済指標レポート

指標名: 主要経済指標予定 (2008年12月8日~12月12日)

発表日: 2008年12月5日 (金)

第一生命経済研究所 経済調査部
担当 日本経済短期チーム
TEL: 03-5221-4528

(12月8日~12月12日の主なイベント、指標予定)

	指標名	当社予測	市場予測	市場予測レンジ	前回結果
12月8日 (月)	8:50 10月国際収支 経常黒字(前年比) (原数値)	▲45.2%	—	—	▲48.8%
		12,091 億円	11,000 億円	7,771 億円~12,810 億円	14,979 億円
	8:50 11月マネーストック M2(前年比)	+1.8%	+1.8%	+1.5%~+1.9%	+1.8%
	M3(前年比)	+0.6%	+0.6%	+0.2%~+0.7%	+0.6%
	広義流動性(前年比)	▲0.3%	▲0.2%	▲0.6%~0.0%	▲0.1%
	8:50 11月貸出・資金吸収動向 国内銀行貸出残高(調整後前年比)	—	—	—	+3.0%
14:00 11月景気ウォッチャー調査 現状判断 DI		—	—	—	22.6
	先行き判断 DI	—	—	—	25.2
12月9日 (火)	8:50 7-9月期 GDP2次速報 実質 GDP 成長率 (前期比)	▲0.3%	▲0.2%	▲0.4%~0.0%	▲0.1%
	(同年率)	▲1.1%	▲0.9%	▲1.5%~▲0.1%	▲0.4%
	名目 GDP 成長率 (前期比)	▲0.7%	▲0.7%	▲0.9%~▲0.4%	▲0.5%
	GDP デフレーター (前年比)	—	▲1.6%	▲1.7%~▲1.5%	▲1.6%
	13:30 10月特定サービス産業動態統計				
	14:00 10月景気動向指数 CI一致指数(前月差)	▲2.5pt	▲2.4pt	▲3.2pt~▲2.0pt	+0.2pt
CI先行指数(前月差)	▲4.3pt	▲4.3pt	▲4.5pt~▲2.9pt	+0.4pt	
12月10日 (水)	8:50 10月機械受注 船電除く民需 (前月比)	▲3.8%	▲3.9%	▲8.6%~+1.0%	+5.5%
	(前年比)	▲15.0%	▲15.0%	▲19.2%~▲11.9%	▲4.2%
	8:50 11月企業物価指数 (前月比)	▲1.6%	▲1.7%	▲2.3%~▲0.5%	▲1.6%
	(前年比)	+2.9%	+2.8%	+2.4%~+4.1%	+4.8%
	西村日銀副総裁講演				
12月11日 (木)					
12月12日 (金)	8:50 10月製造業部門別投入・産出物価指数 交易条件(前月差)	—	—	—	+2.0%pt
	(前年差)	—	—	—	▲2.1%pt
	13:30 10月鉱工業生産指数・確報 鉱工業生産指数(前月比)	—	—	—	▲3.1%
	(前年比)	—	—	—	▲7.1%
	稼働率指数 (前月比)	—	—	—	+1.6%
	生産能力指数 (前年比)	—	—	—	+2.3%
	13:30 10月商業販売統計・確報 小売業販売額(前年比)	—	—	—	▲0.6%
	14:00 11月消費動向調査 消費者態度指数(一般世帯)	—	—	—	29.4

(注) 市場予測は Bloomberg、日経 quick 調査をベースに作成

【重要指標の当社予測とコメント】

10月国際収支・経常収支(原数値) 当社予想: 1兆2091億円 中央値: 1兆1000億円

10月の経常黒字は1兆2091億円(前年比▲45.2%)を予想する。すでに発表された貿易統計では、輸入は前年比+7.4%と原油価格の下落を受けて先月までの大幅な増加から伸び幅が縮小したが、輸出が世界経済の悪化から前年比▲7.7%と落ち込んだ結果、貿易赤字となった。所得収支は横ばい圏内での推移が見込まれるが、輸出の悪化を主因として、経常収支は8ヶ月連続での前年割れとなりそうだ。(エコノミスト: 岩田陽之助)

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

7-9月期GDP 2次速報・実質GDP成長率 当社予想：前期比年率 ▲1.1% 中央値：同 ▲0.9%

設備投資が前期比▲2.3%と、1次速報段階の同▲1.7%から下方修正されると予想され、GDP全体も下方修正が見込まれる。GDP 2次速報の下方修正によって、リーマン・ショック以前の段階で既に景気が低迷していたことが改めて確認されるだろう。10-12月期以降は、これにリーマンショック後の金融市場の大混乱と海外経済急失速の影響が加わってくることから、景気の調整色は一段と強まってくると考えられる。なお、12月2日に公表された2007年度のGDP確報により、過去の系列が改訂されている。さらに、現時点では2008年1-3月期までしか実績値が公表されていないことに加え、季節調整値も未公表である（季節調整モデルも未公表）。こうしたことから、今回の2008年7-9月期GDP 2次速報の予測を正確に行うことは難しく、予測値には十分幅をもってみる必要がある。（主任エコノミスト：新家 義貴）

10月景気動向指数 CI一致指数/CI先行指数（前月差） 当社予想：前月差 ▲2.5pt/▲4.3pt 中央値：同 ▲2.4pt/▲4.3pt

先行、一致ともに大幅なマイナスとなり、景気が急速に悪化していることが示される見込みだ。特に先行CIは前月差で過去最大の落ち込みになる。なお、先行、一致とも、採用系列のすべてがマイナスに寄与する見込みであり、景気が広がりを持ちながら悪化をしていることも示されるだろう。内閣府によるCI一致指数の基調判断は、「悪化」が維持される見込みである。CI一致指数からは景気が引き続き後退局面にあることが強く示唆されている。また、先行きについても、CI先行指数の悪化度合いから考えれば、景気の落ち込みペースが加速する可能性が高いだろう。（主任エコノミスト：新家 義貴）

10月機械受注・船舶電力除く民需（前月比） 当社予想：前月比 ▲3.8% 中央値：同 ▲3.9%

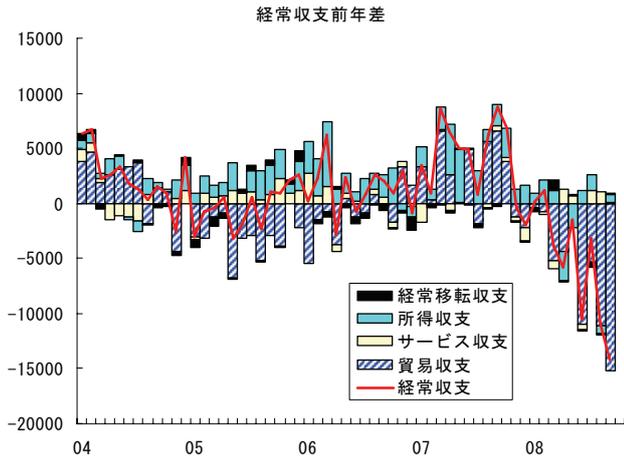
10月の機械受注（船舶・電力除く民需）は、前月比▲3.8%と2ヵ月ぶりの減少を予想する。10月の主な関連統計をみると、工作機械受注（内需）は前年比▲42.1%（9月：同▲32.1%）と自動車からの受注急減などを背景に減少ペースが加速している。足元の輸出減少や企業収益の悪化など設備投資を巡る環境を踏まえると、内閣府の10-12月期見通し（前期比+1.2%）を下回る可能性は高まっている。（副主任エコノミスト：齋藤 俊輔）

11月企業物価指数・国内企業物価（前年比） 当社予想：前年比 +2.9% 中央値：同 +2.8%

11月の国内企業物価は前月比▲1.6%、前年比+2.9%と、10月に引き続き前月比で大きなマイナスとなると予想する。予想通りとなった場合、わずか3ヶ月で4%ポイント以上も下落することになる。原材料価格下落の企業物価への影響が本格的になってきたといえるだろう。個別にみると、石油・石炭製品、非鉄金属、化学製品、スクラップ類、鉄鋼などが前月比マイナスとなると予想する。数ヶ月前まで原材料価格の高騰で高い伸び率を記録していた品目が、今度は、世界経済の急減速や金融市場の混乱などを背景にした原材料価格の急落によって、軒並み前月比マイナスとなる見込みだ。先行きについても、原材料価格は引き続き弱含みでの推移が続いていること、小麦や電気料金など原材料価格に遅れて値下げが予定されている品目があることなどから、国内企業物価は引き続き急速に伸び率を鈍化させていく可能性が高い。国内企業物価は遅くとも来年春にはマイナスに転じるだろう。（エコノミスト：中本 泰輔）

以上

図表 1



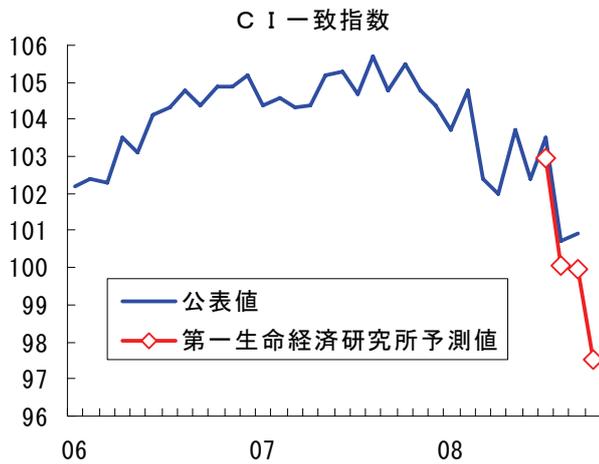
図表 2

2008年7-9月期GDP2次速報予測

(前期比、%)

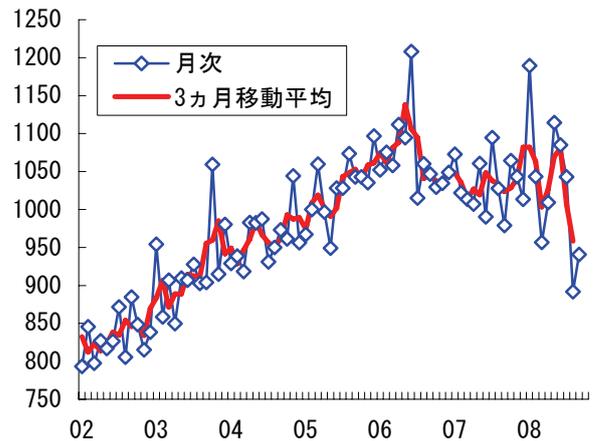
	2008年 7-9月期	2008年 7-9月期
	1次速報	2次速報予測
実質GDP	▲ 0.1	▲ 0.3
前期比年率	▲ 0.4	▲ 1.1
内需寄与度	0.1	▲ 0.1
民間最終消費支出	0.3	0.3
民間住宅	4.0	4.0
民間企業設備	▲ 1.7	▲ 2.3
民間在庫品増加(寄与度)	0.0	▲ 0.1
政府最終消費支出	0.1	0.1
公的固定資本形成	0.4	0.8
外需寄与度	▲ 0.2	▲ 0.2
財貨・サービスの輸出	0.7	0.7
財貨・サービスの輸入	1.9	1.9
名目GDP	▲ 0.5	▲ 0.7
前期比年率	▲ 2.1	▲ 2.8

図表 3



図表 4

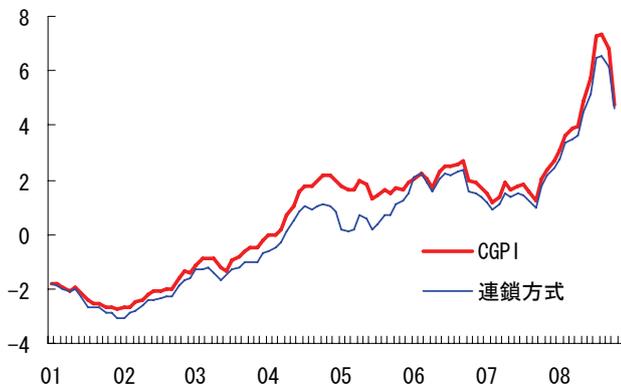
(10億円) 船舶・電力除く民需(季調値)



(出所) 内閣府「機械受注統計」

図表 5

国内企業物価指数 (前年比、%)



(出所) 日本銀行「企業物価指数」

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

12月の経済指標公表スケジュール

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
12/1 10月毎月勤労統計(10:30) 11月自動車販売(14:00) 11月軽自動車販売(14:00) 白川日銀総裁講演 (米)11月ISM製造業指数 (米)10月建設支出 (米)11月自動車販売 (中)11月PMI製造業 (韓)11月貿易統計 (韓)11月消費者物価 (インドネシア)11月消費者物価 (インドネシア)11月貿易統計 (タイ)11月消費者物価 (香港)10月小売売上高 (インド)10月貿易統計 (ブラジル)11月貿易統計	2 11月ロイター短観(8:30) 11月マネタリーベース(8:50) 金融政策決定会合 10年利付国債 (欧)10月生産者物価 (豪)金融政策委員会 (豪)10月小売売上高 (ブラジル)10月鉱工業生産	3 (米)11月ネット求人広告指数 (米)11月ISM非製造業指数 (米)ペーシェブック (欧)11月製造業PMI(確) (欧)10月小売売上高 (豪)7-9月実質GDP (タイ)金融政策委員会 (韓)10月小売売上高	4 7-9月期法人企業統計(8:50) (米)10月製造業受注 (欧)ECB理事会 (英)BOE金融政策決定会合 (ニュージーランド)金融政策委員会 (マレーシア)10月貿易統計 (インドネシア)金融政策委員会 (トルコ)11月消費者物価	5 10月家計消費状況調査(14:00) (米)11月雇用統計 (米)10月消費者信用残高 (欧)11月サービス業PMI(確) (独)10月製造業受注 (フィリピン)11月消費者物価 (台湾)11月消費者物価 (トルコ)11月鉱工業生産 ※(ロシア)11月消費者物価 (ブラジル)11月消費者物価
8 10月国際収支(8:50) 11月マネーストック(8:50) 11月貸出・資金吸収(8:50) 11月景気ウォッチャー調査(14:00) (独)10月鉱工業生産 (英)10月鉱工業生産 (台湾)11月貿易統計	9 7-9月期GDP2次速報(8:50) 10月特定サービス産業動態統計調査(13:30) 10月景気動向指数(14:00) 5年利付国債 (米)10月中古住宅販売保留(8:50) (ブラジル)7-9月実質GDP (南ア)10月鉱工業生産	10 10月機械受注統計(8:50) 11月企業物価(8:50) 西村日銀副総裁講演 (米)10月卸売在庫 (米)11月財政収支 (仏)10月鉱工業生産 (中)11月貿易統計 (中)11月生産者物価 (フィリピン)10月貿易統計	11 (米)10月貿易収支 (米)11月輸入物価 (中)11月消費者物価 (豪)11月雇用統計 (韓)金融政策委員会 (マレーシア)10月鉱工業生産 (南ア)金融政策委員会 (ブラジル)金融政策委員会	12 10月投入・産出物価指数(8:50) 10月鉱工業指数・確(13:30) 10月商業販売統計・確(13:30) 11月消費動向調査(14:00) (米)11月生産者物価 (米)11月小売売上高 (米)12月シカゴ大消費者センチ(速) (米)10月企業在庫 (欧)10月鉱工業生産 (中)11月小売売上高 (ニュージーランド)10月小売売上高 (インド)10月鉱工業生産 (香港)7-9月鉱工業生産 ※(ロシア)11月鉱工業生産 ※(ロシア)7-9月実質GDP ※(ロシア)10月貿易統計
15 12月日銀短観(8:50) (米)10月対米証券投資 (米)11月鉱工業生産 (米)12月NAHB住宅市場指数 (中)11月鉱工業生産 (シンガポール)10月小売売上高 ※(南ア)10月小売売上高 (トルコ)7-9月実質GDP	16 12月短観業種別計数及び調査全容(8:50) 7-9月期資金循環(8:50) 10月第3次産業活動指数(8:50) 10月毎月勤労統計・確(10:30) ※12月月例経済報告 20年利付国債 (米)11月住宅着工件数 (米)11月建設許可件数 (米)FOMC (中)11月固定資産投資 (フィリピン)10月雇用統計 (ブラジル)10月小売売上高	17 10月建設総合統計(14:00) 10月景気動向指数改訂(14:00) (欧)11月消費者物価(確) (独)11月消費者物価(確) (韓)11月雇用統計 (シンガポール)11月貿易統計 (南ア)11月消費者物価	18 ※11月チェーンストア販売統計(14:00) ※11月全国百貨店売上高(14:30) 金融政策決定会合(～19日) 2年利付国債 (香港)11月雇用統計 (フィリピン)金融政策委員会 ※(台湾)金融政策委員会	19 10月全産業活動指数(8:50) 日銀総裁定例記者会見(15:30) (米)12月フィア連銀指数 (米)11月景気先行指標 (マレーシア)10月製造業売上高 (トルコ)金融政策委員会 ※(ロシア)11月小売売上高
22 12月ロイター短観(8:30) 12月金融経済月報(14:00) 11月コンビニエンスストア統計(16:00) 白川日銀総裁講演 ※(欧)12月サービス業PMI(速) ※(欧)12月製造業PMI(速) ※(タイ)11月貿易統計 (台湾)11月雇用統計 ※(ベトナム)12月消費者物価 (香港)11月消費者物価	23 (米)7-9月期実質GDP(確定値) (米)11月中古住宅販売件数 (米)12月シカゴ大消費者センチ(確) (米)11月新築住宅販売件数 (ニュージーランド)7-9月実質GDP (シンガポール)11月消費者物価 (台湾)11月鉱工業生産 (台湾)11月輸出受注	24 10-12月法人企業景気予測調査(8:50) ※11月貿易統計(8:50) (米)11月個人所得・消費 (米)11月PCEデフレーター (米)11月耐久財受注 ※(独)12月Ifo景況感指数 (マレーシア)11月消費者物価	25 11月企業向けサービス価格指数(8:50) 金融政策決定会合議事要旨(11月20・21日)(8:50) 11月住宅着工統計(14:00) 日銀亀崎審議委員挨拶	26 11月消費者物価・全(8:30) 12月消費者物価・都(8:30) 11月労働力調査(8:30) 11月一般職業紹介状況(8:30) 11月家計調査(8:30) 11月鉱工業指数(8:50) 11月商業販売統計(8:50) 11月毎月勤労統計(10:30) ※(マレーシア)7-9月雇用統計 (シンガポール)11月鉱工業生産
29 ※(独)12月消費者物価指数(速) (香港)11月貿易統計 ※(ベトナム)12月鉱工業生産 ※(ベトナム)12月小売売上高 ※(ベトナム)12月貿易収支 ※(ベトナム)10-12月実質GDP	30 (米)12月シカゴPMI (米)12月CB消費者信頼感指数 (韓)11月鉱工業生産 (タイ)11月貿易統計 (タイ)11月製造業生産高	31 (韓)12月消費者物価 (南ア)11月貿易統計 (トルコ)11月貿易統計 (ロシア)12月消費者物価	1/1 (中)12月PMI製造業	2 (米)12月ISM製造業指数 (韓)12月貿易統計 (タイ)12月消費者物価 (タイ)12月貿易統計 ※(シンガポール)10-12月GDP(速報値) (ブラジル)12月貿易統計

(※)印は期日が未定のもの

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

1月の経済指標公表スケジュール

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
12/29 ※(独)12月消費者物価指数(速) (香港)11月貿易統計 ※(ベトナム)12月鉱工業生産 ※(ベトナム)12月小売売上高 ※(ベトナム)12月貿易収支 ※(ベトナム)10-12月実質GDP	30 (米)12月シカゴPMI (米)12月CB消費者信頼感指数 (韓)11月鉱工業生産 (タイ)11月貿易統計 (タイ)11月製造業生産高	31 (韓)12月消費者物価 (南ア)11月貿易統計 (トルコ)11月貿易統計 (ロシア)12月消費者物価	1/1 (中)12月PMI製造業	2 (米)12月ISM製造業指数 (韓)12月貿易統計 (タイ)12月消費者物価 (タイ)12月貿易統計 ※(シンガポール)10-12月GDP(速報値) (ブラジル)12月貿易統計
5 12月自動車販売(14:00) 12月軽自動車販売(14:00) (米)11月建設支出	6 12月マネタリーベース(8:50) (米)11月中古住宅販売保留 (米)12月ISM非製造業指数 (欧)12月消費者物価(速) (豪)金融政策委員会 (ブラジル)11月鉱工業生産	7 (欧)11月生産者物価 (ニュージーランド)11月貿易統計 (豪)11月小売売上高 (マレーシア)11月貿易統計	8 10年利付国債 (欧)7-9月期実質GDP(確) (英)BOE金融政策決定会合 (豪)11月貿易統計	9 11月家計消費状況調査(14:00) 11月景気動向指数(14:00) (米)12月雇用統計 (米)11月卸売在庫 (欧)11月小売売上高 (独)11月鉱工業生産 (仏)11月鉱工業生産 (マレーシア)11月鉱工業生産 ※(パキスタン)12月消費者物価 (ブラジル)12月消費者物価
12	13 11月国際収支(8:50) 12月マネーストック(8:50) 12月貸出・資金吸収(8:50) 12月景気ウォッチャー調査 (米)11月貿易収支 ※(中)12月貿易統計	14 5年利付国債 (米)12月小売売上高 (米)11月企業在庫 (米)12月輸入物価 (欧)11月鉱工業生産 (仏)12月消費者物価	15 11月機械受注統計(8:50) 12月企業物価(8:50) (米)12月生産者物価 (欧)ECB理事会 (欧)12月消費者物価(確) (独)12月消費者物価(確) (豪)12月雇用統計 (シンガポール)11月小売売上高	16 11月特定サービス産業動態統計調査(13:30) 11月商業販売統計・確(13:30) 11月建設総合統計(14:00) (米)12月消費者物価 (米)12月鉱工業生産 (米)1月シガン大消費者センチ(速) (ブラジル)11月小売売上高
19 12月投入・産出物価指数(8:50) 11月毎月勤労統計・確(10:30) 11月鉱工業指数・確(13:30) ※(ベトナム)1月消費者物価 (マレーシア)11月製造業売上高 (香港)12月雇用統計	20 11月第3次産業活動指数(8:50) 12月消費動向調査(14:00) 12月コンビニエンスストア統計(16:00) ※1月月例経済報告 30年利付国債 ※(中)10-12月期GDP ※(中)12月生産者物価 ※(中)12月消費者物価 ※(中)12月小売売上高 ※(中)12月鉱工業生産 ※(中)12月固定資産投資 (ニュージーランド)10-12月消費者物価	21 ※1月主要銀行貸出アンケート調査(8:50) ※12月チェーンストア販売統計(14:00) 11月景気動向指数改訂(14:00) ※12月全国百貨店売上高(14:30) 金融政策決定会合(~22日) (米)1月NAHB住宅市場指数 (ニュージーランド)11月小売売上高 ※(タイ)12月貿易統計 (マレーシア)12月消費者物価	22 1月ロイター短観(8:30) ※12月貿易統計(8:50) 日銀総裁定例記者会見(15:30) (米)12月住宅着工件数 (米)12月建設許可件数 (香港)12月消費者物価 (ブラジル)金融政策委員会	23 11月全産業活動指数(8:50) 1月金融経済月報(14:00) (シンガポール)12月鉱工業生産 (シンガポール)12月消費者物価 (台湾)12月輸出受注 (台湾)12月鉱工業生産
26 (米)12月中古住宅販売件数 (米)12月景気先行指数 ※(独)1月消費者物価(速)	27 12月企業向けサービス価格指数(8:50) 金融政策決定会合議事要旨(12月2日、18・19日分)(8:50) 20年利付国債 (米)1月CB消費者信頼感指数 ※(ベトナム)1月貿易統計 ※(ベトナム)1月鉱工業生産 ※(ベトナム)1月小売売上高	28 (米)FOMC (豪)10-12月消費者物価	29 12月商業販売統計(8:50) 2年利付国債 (米)12月新築住宅販売件数 (ニュージーランド)12月貿易統計	30 12月消費者物価・全(8:30) 1月消費者物価・都(8:30) 12月労働力調査(8:30) 12月一般職業紹介状況(8:30) 12月家計調査(8:30) 12月鉱工業指数(8:50) 12月住宅着工統計(14:00) (米)10-12月期実質GDP成長率(速) (米)1月シカゴPMI (米)1月シガン大消費者センチ(確) (欧)1月消費者物価指数(速) (南ア)12月貿易収支

(※)印は期日が未定のもの

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。